

県内最大級の現代アートプログラム

アーティスト・イン・レジデンス「Katsurao AIR」活動報告会

7月24日（木）～27日（日）葛尾村にて開催！



アーティスト内田聖良の活動の様子。地域の方に思い出の品を聴く

一般社団法人葛力創造舎（かつりよくそうぞうしゃ／福島県双葉郡葛尾（かつらお）村、代表理事：下枝浩徳）内のアートプロジェクト実施チーム「Katsurao Collective」は、本年度も葛尾村から委託を受け、福島県内でも最大規模となっている現代アートの滞在制作事業「Katsurao AIR」（カツラオエア）を実施しています。このたび、2025年6月～7月の2カ月間、葛尾村に滞在しリサーチや制作を行っているアーティスト・クリエイター3名の活動報告会を実施いたします。入場無料、各プログラムへの申込は不要です。

活動の成果として、作品などの展示を作家本人の在廊のもとご覧いただけるほか、ご来場者様も参加してお楽しみいただけるワークショップなどのイベントを開催します。爽やかな風の吹き抜ける阿武隈山系の小さな山村で、アートにふれる充実した週末をお過ごしください。 URL: <https://katsurao-collective.com/katsurao-air>

「Katsurao AIR 2025 Summer 活動報告会」開催概要

クリエイター：内田聖良 くもそらと 丹治りえ

日時：2025年7月24日（木）～7月27日（日）10:00-16:00

会場：葛尾村復興交流館あぜりあ／葛尾村立葛尾中学校 休校中校舎 入場料：無料

形式：オープンスタジオ 制作過程を公開する形式で、カジュアルかつ間近で作品や活動を鑑賞することが可能です。

※活動報告会の予定は変更となる可能性がございます。最新情報は、公式 SNS やホームページをご確認ください。

※葛尾村立葛尾中学校 休校中校舎の所在地は、Google map にて「Katsurao Collective 事務局」にてご検索ください。

※日時により、休憩などの都合でアーティスト・クリエイター本人が在廊していない時間帯もございます。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人葛力創造舎 Katsurao Collective 広報担当 阪本 MAIL: office@katsurao-collective.com

期間内に実施する参加型のイベント・ワークショップ

くもそらと「葛尾の土を触ってみよう！粘土造形ワークショップ」

7月26日（土）11:00-16:00 / 7月27日（日）11:00-16:00

会場：葛尾村復興交流館あぜりあ テラス2

（交流棟・放射能検査棟のあいだ、自動販売機コーナー前）



葛尾村の縄文遺跡にヒントを得たデザイナーのくもそらとは、「葛尾の土を触ってみよう！粘土造形ワークショップ」を実施予定。村内で採取した土を使って、オリジナルの土偶をつくります。お子様連れにおすすめです！



丹治りえ「草刈り畑の収穫祭」

7月26日（土）14:30-15:30

会場：葛尾村復興交流館あぜりあ 屋外ステージ前 芝生エリア
（雨天中止）

アーティスト／彫刻家の丹治りえは、村内の草が生い茂る土地の一面を滞在中に開墾。場所の特異性に焦点を当てて、滞在中の経験を来場者に共有します。

活動中のアーティスト・クリエイターのご紹介

UCHIDA Seira 内田 聖良

武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業、情報科学芸術大学院大学（IAMAS）修了。自身をポスト・インターネット時代のサーキット・ベンダー（Bender）とも称し、現代社会の回路とも言える Amazon や YouTube などのサービスも活動の場として取り込みながら、言葉や物・データの流通網に介入する。近年は民話や信仰の研究をもとに、それらが持つケアの機能や規範の生成への関与について着目した制作を行う。

主な作品に、使用感のある古書を一点物として価値づけ再流通させる『余白書店』、VR や 3D スキャンを用いて捨てられない物を供養し、新しい物語への「転生」を促す『バーチャル供養講』など。



撮影：小山田邦哉 写真提供：
青森公立大学国際芸術センター青森

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人葛力創造舎 Katsurao Collective 広報担当 阪本 MAIL : office@katsurao-collective.com



KUMO Sorato くもそらと

2021年 多摩美術大学 生産デザイン学科 プロダクトデザイン専攻 卒業。
デザイナー。1998年 兵庫県生まれ。自分の中から湧き出る好奇心や探究心を
追求していく私的なデザインと、新たな土地や人との関わり、そこで出会う未
知の素材や技術の中から生まれる対人的なデザイン、という2つの方法を行き
来しながら、様々な分野で制作活動をしている。

受賞歴に、h concept DESIGN COMPETITION 2022 審査員特別賞、
ものづくり AWARD2023-2024 特別賞などがある。

TANJI Rie 丹治 りえ

福島県生まれ、沖縄を拠点に活動。2009年 沖縄県立芸術大学大学院 彫
刻専攻修了。建造物の中の日常空間をモチーフに、建築資材や日用品な
ど身近にある素材を用い、仮設的な構造物を制作。同時に社会的な力学
によって生まれる構造とともにその影で見過ごされてしまう個人的な出
来事に関心を寄せ、モノや場に対する人間の感覚を揺さぶる作品を展開
している。



近年の活動として、「アーカスプロジェクト 2024 いばらき アーティスト・イン・レジデンスプログラム」へ
の参加、2023年に個展「みおぼえのある風景」 RENEMIA/Luft shop（沖縄）の開催など多数。

福島県葛尾村へのアクセス

お車でのアクセス 磐越自動車道 船引三春 IC より 40分 / 常磐自動車道 浪江 IC より 40分
公共交通機関でのアクセス JR 磐越東線 船引駅よりタクシーで 30分 / 路線バスで 50分

お問い合わせ先・各種 SNS

Katsurao Collective（一般社団法人葛力創造舎 内）

福島県双葉郡葛尾村落合管ノ又 14-2（葛尾村立葛尾中学校 休校中校舎*内事務所）

URL : <https://katsurao-collective.com> MAIL : office * katsurao-collective.com

メールアドレスの「*」をアットマークに変換してご利用ください。

事業統括・ディレクター：森 健太郎 アートマネジメント：大井田 弘子 コーディネーター：大山 里奈 キ
ュレーター：山口 貴子 PR：阪本 健吾

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人葛力創造舎 Katsurao Collective 広報担当 阪本 MAIL : office@katsurao-collective.com

Instagram : @katsuraocollective Facebook : facebook.com/katsurao.collective/ X : @katsurao_co



「スキコム by Katsurao Collective」は、葛尾村で活動するクリエイターとの対話や雑談をお届けしている音声配信番組（ポッドキャスト）です。活動報告会の前後にお聴きいただくことで、より充実した鑑賞体験になるかもしれません。

Spotify / YouTube / Apple Podcasts / Amazon music / note にて発信中です。
URL : <https://katsurao-collective.com/sukikomu>

本事業は葛尾村より「令和7年度 葛尾村アーティスト移住・定住促進事業」を一般社団法人葛力創造舎が受託し実施しています。

会社概要

一般社団法人 葛力創造舎

代表理事：下枝浩徳

住所：福島県双葉郡葛尾村大字落合字夏湯 134

URL : <https://katsuryoku-s.com/>

*葛尾村立葛尾中学校 休校中校舎：葛尾村大字落合字菅ノ又 14-2。当該中学校の生徒たちは葛尾村立葛尾小学校の校舎で学んでおり、Katsurao Collective では空いた中学校の校舎を制作スタジオやワークスペースとして活用しています。Google Map では「Katsurao Collective 事務局」でご検索ください。



会場となる「葛尾村復興交流館あぜりあ」館内



葛尾村立葛尾中学校 休校中校舎

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

一般社団法人葛力創造舎 Katsurao Collective 広報担当 阪本 MAIL : office@katsurao-collective.com